

事業報告書 (平成30年度)

事業名 龍泉寺の紅葉スタンプラリー2018

団体名 龍泉寺の自然を守る会 担当者名 田中和明

※活動の様子がわかる写真(データもお願いします)と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容(日時、場所、参加対象者、人数、内容等)

日時: 2018年11月11日(日) 10時~13時

場所: 龍泉寺(岡山市北区下足守900)

主催: 龍泉寺の自然を守る会

共催: 岡山県立大学デザイン学部森下研究室、龍泉寺

後援: 岡山市、岡山市教育委員会、岡山県教育委員会、総社市教育委員会

<目的>

この行事は、野外で遊ぶことが少なくなった子供たちに、自然と触れ合う機会を提供しています。子供達が大人になり、現役を引退した時に、自然保護活動に参加する人が、一人でも現れることを期待しています。

今回は、龍泉寺の自然を守る会の10周年記念行事として開催しました。

<参加実績>

参加対象: 子供連れの家族

参加実績: 448人(子供226人、大人222人) 112家族

(子供の構成) 幼稚園以下: 51%、小学生: 45%、中学生: 4%

(参加家族構成) 二世帯: 84%、三世帯: 11%、孫と祖父母: 5%

(同伴子供数) 1人連れ: 31%、2人連れ: 46%、3人連れ: 18%

4人連れ: 3%、5人連れ以上: 2%

<内容>

家族でモミジの観賞ポイントを巡りながら、ゲームを楽しむスタンプラリー

①スタンプポイント6箇所(2.5Km)

②シャボン玉遊び、ヨーヨー釣り、輪投げ、Hi!Zaiカードゲーム

③先着120人の子供にプレゼント引換券を渡す企画でしたが、途切れることなく子供連れの家族が受付にこられたので、子供の気持ちを考えると先着120人で区切ることができず約200人にプレゼントを渡すことになりました。

④完歩された家族に、小冊子を家族に1部進呈

・子供向け冊子「龍泉寺周辺の自然観察」、大人向け冊子「龍泉寺の自然」

100部準備しましたが、不足しお渡しできなかったご家族もありました。

⑤アンケート調査

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

龍泉寺の自然を守る会は、「龍泉寺の豊かな自然環境を守り、後世に伝える」ことを目的としています。野外で遊ぶことが少なくなった次世代をになう子供達に、自然と触れ合う機会を提供しています。子供の時の自然体験が、人間形成に大切と考えています。このことは、ESDの視点そのものと考えています。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

参加者448人（内：子供226人）は昨年の約1.9倍でした。紅葉スタンプラリーも今年で5回目となり、子供連れ家族を対象にした行事が好感を持って受入れられてきたことが、参加者増加の一因と考えています。

紅葉スタンプラリー2018は、昨年同様、子供にも保護者にも大好評でした。

アンケートに回答された全員の方が、「楽しかった」を選択されていました。楽しかった要因は、①紅葉が美しかった（80%）、②スタンプ集め（73%）、③歩き回ったこと（61%）、④家族と一緒に（43%）、⑤ゲーム（32%）でした。

子供たちはスタンプ集めとゲームで、保護者はゆっくり紅葉を見ながら子供と一緒に歩いたことで満足されていたようです。紅葉の秋の日を、親子あるいは三世代で、龍泉寺の里山の自然の中を駆け巡ったことが、子供あるいは家族の楽しい思い出として、記憶に残ったことと思っています。

4. 今後の課題と展望

子供対象の野外行事は、リスクが高い行事ですが、開催しました5回ともに、天候に恵まれ、事故やトラブルもなく無事終了することができました。

その間の子供の参加数は、第1回：100人、第2回：105人、第3回：84人、第4回：121人、第5回：226人、累計：636人でした。参加した子供たちの中から、龍泉寺で体験した楽しかった思い出が記憶に残り、大人になり、現役を引退した時に、自然保護活動に参加する人が、現れることを期待しています。

①紅葉スタンプラリーに約50人の運営スタッフが必要なこと、②5回開催する間に、会員全員が5歳年をとりました。高齢になっての5歳の影響は大きく、体力・気力面から運営スタッフを辞退される方が増えてきました。紅葉スタンプラリーは、子供たちにも保護者にも好評ですが、今回の開催で終わりとする予定です。